

注文をまちがえる喫茶店 「だんない」 広報紙

2020年6月発行

実行委員長あいさつ

認知症高齢者の方々の出会いの裾野を広げようとスタートした、注文をまちがえる喫茶店「だんない」は、昨年7月から本年1月までの間に丹波市内で計4回開催することができました。この間、多くの皆さんから頂戴したご協力に改めて感謝申し上げます。本当に有難うございました。

さて、新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて、私たち実行委員会では、本年3月、5月に開催予定のカフェを延期する事と致しましたが、これらイベント再開の予定やその変更を素早くお知らせし、また、関わられた方々の生の声なども広くお伝えしようと、今般、ホームページを開設しましたので併せてご案内いたします。よろしくご愛顧ください。新型コロナウイルス感染症は人と人の間に厳しい疎外と分断を持ち込みつつあります。こんなとき「社会的距離」は勿論のこと、加えて、これから必要となるのは「社会的つながり」(ソーシャルリレーション)なのだろうと思います。医療・福祉従事者の皆さんのご苦勞に感謝し、被害が最小限で食い止められることを願いつつ、私たちは、これからも「社会的つながり」を地域に生み出す活動を進めていきたいと思っています。(法橋聡)

「だんない」ってどんなところ？

認知症当事者の方々がスタッフとして、注文をとったり、コーヒーを運んだりされるカフェです。お客様には、もし注文等に間違いがあっても「だんない」と温かく受け入れていただき、柔らかな空気が流れる中で認知症の方やその家族が安心して地域の方々と触れ合える場所です。

※「だんない」とは丹波の方言で「気にしないで!」「かまわないよ!」などの意味があります。

「だんない」の風景



▲丹波新聞社様提供



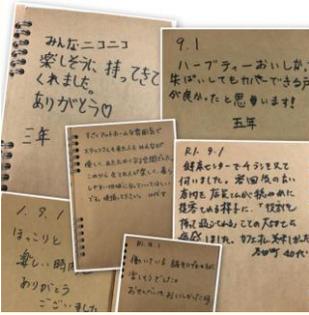
▲丹波新聞社様提供





お客様の声

- ☆はじめてきました。おばあちゃんが、にこにこやさしかったです。またきたいです。(小学2年生)
- ☆みなさんのやさしい雰囲気にとっても癒されました。全部おいしかったです。ありがとうございます。
- ☆みなさんが心まちにされていた様子がよくわかり、オープンからとてもにぎわっておられて良かったです。次回もぜひ。またいろんな人を誘って来たいです。ありがとう。



- ☆健康センターでチラシを見て伺いました。雰囲気の良い店内で、店員さんが穏やかに接客される様子に「役割を持って過ごされる」ことの大切さを痛感しました。カフェオレ美味しかった!(40代)
- ☆みんなが安心して活躍できる社会って、みんながほんの少し寛容になるだけで実現できるのかも・・・と感じました。(20代男性)
- ☆おやつたべておいしかったよ。(4さい)
- ☆ハーブティーおいしかった。失敗してもカバーできる所が良かったと思います。(小学5年生)



当事者スタッフの声



← «年始のご挨拶にお手紙をくださいました»
 お手紙の中で「認知症で口べた、心配も沢山していましたが、心ホッコリの時間を過ごさせていただき、うれしく思っています。」とのお言葉を頂戴し、私たち実行委員会の方が心ホッコリさせていただきました。



«手作りのお花を届けてくださいました» →
 “テーブルに彩を!”と、小さな花瓶に手作りのお花たちを活着て届けてくださいました。何と、牛乳パックの再利用だそうです!!クオリティーの高さにビックリです。



「だんない」に関わってくださる皆さまへ

注文をまちがえる喫茶店「だんない」が継続して運営でき、温かい空間を地域の皆さんと共有できているのは、地域、地元企業の皆さまのご理解、ご協力あってのことです。これからも温かい「だんない」をつくっていくために、引き続きお力添えをいただけますとありがたく存じます。皆さまとのご縁に感謝の気持ちを込めて、お礼とさせていただきます。

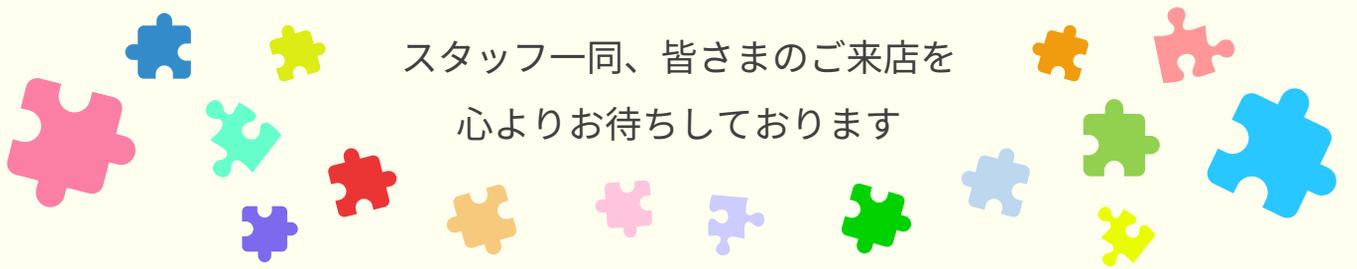


ホームページのご案内

本チラシでお伝えしきれなかった「お客様の声」や「スタッフのつぶやき」もご紹介しております。是非、チェックしてみてください!
 → <https://www.tamba-plaza.jp/dannai/>



QRコード



スタッフ一同、皆さまのご来店を
 心よりお待ちしております